



フジタカンパニース

Vol.168 2024.9.24



目が乾いたらドライアイなの？⑧

それでは前回号から引き続きドライアイ解説の引用の掲載です。引用文は日本眼科医会のホームページに掲載されている「目についての健康情報」コーナーの「ドライアイに悩む方へ」となります。

<https://www.gankaikai.or.jp/health/52/index.html>

勿論、全身的な要因の治療を行う事でドライアイ症状を軽減出来る可能性がある訳ですから…そこは「他科のドクターの治療に期待」という事になりますが、ドライアイを生じる事で有名な「シェーグレン症候群」なんかは全身が乾く疾患(口腔内の乾燥なども多いです)ですので、眼科の初期治療を行ってもドライアイ症状に対しての反応が悪い症例が多い、つまり重症型の事が多い疾患と言えると思います。「そこは比較対象の問題？」という感じなのですが…やはり、現実には排除が難しいとしても…「パソコン・コンタクトレンズ・エアコンといった排除可能な外的な悪化要因」が原因のドライアイは…「根本からの排除が不可能な全身的な要因」が原因のドライアイに比べればやはり軽症…という表現になってしまうんですね…。それでは前回の引用文からの続き…続いては薬剤の副作用で生じるドライアイのお話です。

【薬とドライアイ】

ある種の内服薬は、涙液の分泌を減らします。抗不安薬や抗精神病薬の中には、ドライアイを生じやすくするものがあり、他にも抗ヒスタミン薬や利尿剤の一部とも関連しています。これらの薬を長年服用されている方で、ドライアイに悩んでおられる方は、主治医と相談されたほうがいいかもしれません。



メンタル系の疾患の治療薬は目の乾きの副作用を生じやすい薬剤が多いですがそうした患者さんは十分に睡眠がとれない場合も多くて…睡眠不足や元の疾患の影響でのドライアイなのか？治療薬での副作用なのか？の判断は出来ない場合が多い印象です。紙面の都合で今月はここまでとなります。続きは次号をお楽しみに！！ドライアイの解説はココからが佳境ですからね！未だ概略の説明が続いていますが最終的医には治療法などにも触れる予定です。

今月のお知らせ

最終的医には治療法などにも触れる予定です。

藤田眼科は医療機関の為、今後も院内ではマスクの着用をお願いする予定です、ご理解の程お願い致します。また、**11/1(金)午後の藤田眼科は臨時休診**となります(校医担当小学校の就学時検診業務の為)。本年度の**冬季休診は下記日程**です。ご迷惑をお掛けしますがご理解の程お願い致します。

2024年～25年冬季休診日程

12/28 12/29～1/3 1/4

AM	○	×	○
PM	×	×	×

※ × …… 休診 ○ …… 通常診療

FUJITA-EYE-CLINIC
藤田眼科
 エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)
F-Vision

☎ **042 (645) 0575**
 ☎ **042 (642) 2911**